

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

11月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい奈良の丘



- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

たいよう

校長 岩崎 健治

10月14日、素晴らしい秋晴れのもとに、第23回運動会が開催されました。子どもたちは今まで取り組んできた力を存分に発揮していました。保護者の皆様におかれましては、子どもたちへ声援や見守り、ご理解とご協力をたくさんいただきましたこと、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

運動会の準備や練習は、9月中旬から始まりました。運動会に向けて、活動の見通しをもたせ、任せたり考えさせたりしながら、創造性や主体性を伸ばしていきました。

活動の中で、学年演技やリレーで自主的に互いに教え合ったり、見合ったり、励まし合ったりして学び合うことで、運動会を自分たちの手で創り上げようとする子どもたちの生き生きとした姿がありました。

本校の児童会テーマ「たいよう」とは、「たくさん笑顔」、「いっぱいチャレンジ」、「よいところをふやそう」、「うれしい言葉を伝え合おう」です。このテーマのもとに当日は、真剣に踊る姿や気迫のある演技、笑顔いっぱいに振る舞う様子、最後まであきらめないで全力で走る姿が見られ、改めて子どもたちの素晴らしさを実感しました。

演技や競技に参加しない場面でも一緒になって踊ったり、力いっぱい応援したり、自分の仕事を主体的に取り組んだりして工夫した活動を行っていました。

最後まで頑張りやり遂げた子どもたち一人ひとりに大きな達成感と喜びを感じました。たくさんよいところが見られた運動会となりました。

「たいよう」といった明確なめあてがあり、やればできるという手ごたえと自信をもち、まわりの人から励まされたり、褒められたりすることで、仲間とうれしい言葉を伝え合うことができます。その中で主体性や創造性が生まれてきます。

また、何か物事を成し遂げた時に得られる喜びや感動から達成感を感じることが出来ます。努力をして苦労した分だけ、得られる達成感も大きくなります。「大変なこともあったけどやり遂げてよかった」「これからも頑張りよう」という気持ちになり、新たなチャレンジを始めるモチベーションも生まれます。創造性や主体性、学び合いや達成感、人への思いやり、楽しむこと等は、子どもたちの成長にとって、とても大切な学びではないかと思えます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

